J Acronis®

富士通サーバ『PRIMERGY RX200 S8 / RX350 S7』 富士通テープライブラリ『ETERNUS LT40』 Acronis Backup & Recovery 11.5 Advanced Server イメージバックアップ動作検証報告

> -2014年4月 アクロニス・ジャパン株式会社

目次

- •1. 検証の概要
 - 1.1 検証の内容
 - 1.2 検証期間·場所
- •2. 検証環境
- •3. 動作 検証
 - 3.1 検証構成
 - 3.2 検証構成
 - 3.3 検証構成
- •4. まとめ
 - 4.1 検証内容·結果
 - 4.2 お問い合わせ先

1. 検証の概要

•1.1 検証の内容

Acronis Backup & Recovery 11.5 Update2 (Build38350) Advanced Server 以下 (ABR11.5)のイメージバックアップ動作検証を下記の構成にて実施しました。 検証構成①

バックアップ対象: PRIMERGY RX200 S8 (Windows Server 2012/Red Hat Enterprise Linux 6.4)

バックアップ保存先: NAS (Windows Storage Server 2008R2)

検証構成2

バックアップ対象: PRIMERGY RX350 S7 (Windows Server 2008R2)

バックアップ保存先: ETERNUS LT40 (直接接続)

検証構成③

バックアップ対象: PRIMERGY RX200 S8 (Windows Server 2012)

バックアップ保存先: ETERNUS LT40 (ネットワークにて集中管理格納域として接続)

•1.2 検証期間•場所

- 期間:2014年3月18日~25日
- 場所:富士通検証センター(東京・浜松町)



• 検証環境の全体構成





PRIMERGY RX200 S8 #1		
CPU	Xeon E5-2697 v2 2.70GHz / 12⊐ア ×2	
Memory	16GB	
RAID Controller	SASアレイコントローラ PYBSR2C	
NIC	Intel(R) I350 Gigabit Network Connection	
OS	Windows Server 2012 Standard	
ABR11.5 コンポーネント	エージェント for Windows、管理コンソール、コマンドライン ツール、トレイ モニタ	

PRIMERGY RX200 S8 #2	
CPU	Xeon E5-2697 v2 2.70GHz / 12コア × 2
Memory	16GB
RAID Controller	SASアレイコントローラ PYBSR2C
NIC	Intel(R) I350 Gigabit Network Connection
OS	Red Hat Enterprise Linux 6.4 x64
ABR11.5 コンポーネント	エージェント for Linux、管理コンソール



2. 検証環境 -3-

PRIMERGY RX350 S7		
CPU	Xeon E5-2603 1.80GHz / 4⊐ア ×2	
Memory	16GB	
RAID Controller	SASアレイコントローラ PYBSR2C	
SAS Controller	SAS コントローラカード(6Gbps) PY-SC2Z0	
NIC	Intel(R) I350 Gigabit Network Connection	
OS	Windows Server 2008R2 SP1 Standard	
ABR11.5 コンポーネント	エージェント for Windows、管理コンソール、コマンドライン ツール、トレイ モニタ、 ブータブル メディア ビルダ、(管理サーバ、ライセンス サーバ、ストレージ ノード)	

ETERNUS LT40	
Drive	Ultrium 4 Half Height ×1
I/F	SAS
媒体	Ultrium 4 テープ × 3



2. 検証環境 -4-

NAS	
メーカー	I•O DATA HDL-Z2WSA
OS	Windows Storage Server 2008R2 Workgroup
プロトコル	CIFS (SMB)

操作用端末 LIFEBOOK-E780A	
CPU	Core i7-620M
Memory	4GB
OS	Windows 7 Enterprise
リモート接続方法	リモートデスクトップ、iRMC





•3.1 検証構成



バックアップ対象: PRIMERGY RX200 S8 (Windows Server 2012/Red Hat Enterprise Linux 6.4) バックアップ保存先: NAS (Windows Storage Server)

イメージ バックアップの実行:操作用端末からWindows /Linuxの各バックアップ対象へリモートデスクトップおよびiRMCから接続して管理コンソールからオンラインにてバックアップを実行。

LAN 接続

イメージからのベアメタルの復元:操作用端末からWindows /Linuxの各復元対象へiRMCから接続してブータブ ルメディアから起動、オフラインで復元を実行。





S. I ABR 11.500 Acronis Backup & Recovery 11.5 インストールするコンボーネントを選択し、削除するコンボーネ れているコンボーネントは既にコンピュータにインストールされて	ントの選択を解除してください。選択さ あり、更新されます。
 ■ すべてのコンポーネントを選択する ■ すべてのコンポーネントを選択する ■ エージェント for Windows ■ エージェント for Microsoft SQL Server(シングルパス) ■ エージェント for Microsoft Active Directory(シングル パス) ■ エージェント for Microsoft Active Directory(シングル パス) ■ エージェント for Microsoft Exchange Server ■ エージェント for thyper-V ■ エージェント for Windre vSphere ESX(0)(Windows) ■ エージェント for Windre vSphere ESX(0)(Windows) ■ エージェント for Windre vSphere ESX(0)(Windlews) ■ エージェント for Windre vSphere ESX(0)(Windlews) ■ その他のコンポーネント ■ その他のコンポーネント ■ 子の地のコンポーネント 	このコンピュータで Acronis エージェントを有効 にするには、Acronis Backup & Recovery 11.5 エージェント コア をインストールします。エー ジェント コア でく、パッジックチンドなけて、「なっか」 われず、他のエージェントが使用する主要な 機能が備えられています。
 リモートインストールのコンポーネント ママンドラインツール トレイモニタ PRE サーバー Wakeon-LAN プロキシ ライセンス サーバー 	・ ・

B]	root@rx200s8-07b:/tmp	
ファイル(E)) 編集(臣) 表示(女) 検索(S) 端末(臣) ヘルプ(臣)	
Acronis Ba	ackup & Recovery 11.5 のセットアップ - (c) J003 - 2015 Acroni	5
	NEGARTHARD, TOTAL	
	HENEBOLE HAUCERED.	
	Acronis ライセンス サーバーの重要	
	(*) プロダクト キーの入力	
	() 活用モードでのインストール	
	(次本) キャンセル	
	h	
<tab>/c5</tab>	Shift+Tab> 要素簡在移動 《Space> 選択	

-ルと構成 PRIMERGY RX200 S8 #1 (Windows Server 2012)構成では エージェント for Windows、管理コンソール、 コマンドライン ツール、トレイ モニタのABR11.5 コンポーネントをインストールします。 ライセンス (プロダクト キー)をコンピュータの ローカルに保存してエージェント for Windowsに ローカルで管理コンソールからアクセスします。

PRIMERGY RX200 S8 #1 (Red Hat Enterprise Linux 6.4)構成では エージェント for Linux、管理コンソールの ABR11.5コンポーネントをインストールします。 ライセンス(プロダクト キー)をコンピュータの ローカルに保存してエージェント for Linuxに ローカルで管理コンソールからアクセスします。

3. 動作 検証 2-1

•3.2 検証構成



操作用端末 LIFEBOOK-E780A (Windows 7)

バックアップ対象: PRIMERGY RX350 S7 (Windows Server 2008R2)

バックアップ保存先: ETERNUS LT40 (直接接続)

イメージ バックアップの実行:操作用端末からバックアップ対象へリモートデスクトップにて接続して管理コンソー ルからオンラインにてバックアップを実行。

イメージからのベアメタルの復元:操作用端末から復元対象へiRMCから接続してブータブルメディアから起動、 オフラインで復元を実行。



3. 動作 検証 2-2

• 3.2 ABR11.5のインストールと構成

Acronis コンボーネントで使用されている現在のライセンスを表示および変更します		
使用中のライセンス サーバー:	使用中のライセンス サーバーはありません。	究更
ディスク/ファイルのバッ	Acronis Backup & Recovery 11.5 Advanced Server for Windows + 複節分 - Universal Restore	1 XX
アドオンのライセンス:	Universal Restore 重複除外	
Acronis Cloud:		ログインー
ライセンスの申し込み		
0 へいプ		60M

__デバイス マネージャー
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)
□rx350s7-01
🕀 🗣 Acronis Devices
🗄 🚉 DVD/CD-ROM ドライブ
iDE ATA/ATAPI באלב IDE ATA/ATAPI בא 📻
■ ● ▲ キーボード
□ □ 🚇 コンピューター
直・🜉 システム デバイス
🔄 🗄 👝 ディスク ドライブ
🖻 🌉 ディスプレイ アダプター
白…黒 テープ ドライブ
Hewlett Packard LTO Ultrium-4 drive
田 茶 イットワーク アタフター

Acronis[®] © 2014

PRIMERGY RX350 S7 (Windows Server 2008R2)構成では エージェント for Windows、管理コンソール、 コマンドライン ツール、トレイ モニタ、ブータブル メディア ビルダのABR11.5コンポーネントをイン ストールしています。 ライセンス(プロダクト キー)をコンピュータの ローカルに保存してエージェント for Windowsに ローカルで管理コンソールからアクセスします。

ETERNUS LT40 テープドライブ を利用する場合、

ABR11.5ではテープドライブ社製のテープデバ イスドライバを使用します。

今回の検証では

"FTS_DriverforLTO12345tapedrivefromHewl ettP 1061 1050707"を使用しました。

3. 動作 検証 3-1

•3.3 検証構成



操作用端末 LIFEBOOK-E780A (Windows 7)

バックアップ対象: PRIMERGY RX200 S8 (Windows Server 2012) バックアップ保存先: ETERNUS LT40 (集中管理格納域として接続) イメージ バックアップの実行:操作用端末からPRIMERGY RX350 S7 (Windows Server 2008R2)へリモートデ スクトップにて接続して管理コンソールから管理サーバへ接続してバックアップを実行。 イメージからのベアメタルの復元:操作用端末から復元対象へiRMCから接続してブータブルメディアから起動、 オフラインで復元を実行。



3. 動作 検証 3-2

• 3.3 ABR11.5のインストールと構成

S Acronis Backup & Recovery 11.5	S Acronis Backup & Recovery 11.5
■ 実行する処理を選択する	インストールするコンボーネントを選択し、削除するコンボーネントの選択を解除してください。選択されているコンボーネントは既にコンピュータにインストールされており、更新されます。
 後復 直近のインストール状態で発生したエラーを修復します。失われたり破損したファイル、ショートカット、およびレジ ストリエントリを修正することができます。 変更	■ すべてのコンポーネントを選択する ▼ I ージェント コア ▼ Y I ージェント for Windows ● I ージェント for Microsoft SQL Server (シングルパス) ● I ージェント for Microsoft Active Directory (シングルパス) ● I ージェント for Microsoft Active Directory (シングルパス) ● I ージェント for Microsoft Exchange Server ● I ージェント for Microsoft Exchange Server
→ 削除 Acronis Backup & Recovery 11.5 のすべてのコンボーネントがコンピュータから削除されます。	I ー ジェント for VHware vSphere ESX(I)(Windows) I ー ジェント for VHware vSphere ESX(I)(Virtual Appliance) W 管理ンソート W 管理シーバー マ 管理シーバー ストレージノード その他のコンボーネント マ ブーウブル メディア ビルダ リニックブル スティア レメ
	 ● サード 10 レア・ドロン 10 レア・ドレイ モンタ ● マンドライン ツール ● トレイ モンタ ● PXE サーバー ● PXE サーバー
	Wake-on-LAN プロキシ 必要な容量: 23 MB ✓ 57センスサーバー 必要な容量の合計: 727.97 MB
<戻る 次へ> キャンセル	<戻る 次へ> キャンセル

PRIMERGY RX350 S7 (Windows Server 2008R2)構成 管理サーバ、ライセンス サーバ、ストレージ ノードのABR11.5コンポーネ ントを追加でインストールします。





• 3.3 ABR11.5のインストールと構成

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	ル・ 富子ピケーション・ 愛オフション・ GB エーシェントかインストールされているすべてのコンピューダ アグション・ V Acronis (例)
ビゲーション «	サインイン
リスト 売全リスト	エージェントがインストールされているコンピュータ
rx350s7-01	ーー・ション・レージョンントがインストールよれていスコンピュータビーン・ビーエー
Øッシュポード	
III エージェントがインストールされているコ:	
🛅 エージェントがインストールされている	4月 コンビュージ 保険 時間 ○ ■ エージャントポインフトールは分子いるすべてのコンピュータ 0 ビルトイン 2分付ビルトイングループアス 管理サーバーに発発す
1 低悪コンピュータ	
「シークアップの計画およびタスク」	
a Microsoft Exchange Server	
■ データ カタログ	
◎ 推刑域	
2 75-h	
ートカット	
-カルコンピュータ [n350s7-01]	
	 第在のアクティビティー・





管理サーバにコンピュータを登録すると手動で入力し たライセンス(プロダクト キー)はライセンス サーバにイ ンポートされ、ライセンスの一覧に表示されます。 今回の検証では rx2008s8-01(PRIMERGY RX2008 S8 Windows Server 2012) および rx350s7-01(PRIMERGY RX350 S7 Windows Server 2008R2) を管理サーバ に登録しました。



• 3.3 ABR11.5のインストールと構成

🍯 🌍 ● 優勝・ 🔮 アクション・ 😹 ツール・ 📱	型ナビゲーション・ 🕲 オブション・ 😂 ストレージ ノード・ 😡 ヘルブ・ 🌆 Acronis に刺い合わせる 🥄 Acroni
・ビゲーション «	، وي الم
黒リスト 完全リスト	フトレージノード
a x250.7.01	
@ #usam-R	ストレーンノートを使用すると、デージの体験に必要なリソースを取り強に抑えられます。ストレーンノートを 、そのノードで管理する1つ以上の格納城を作成します。
III エージェントがインストールされているコンピュータ	
エージェントがインストールされているすべての	
▶ 1 仮想コンピュータ	名称 アベイニ ドアトレス: アーカイン: ハックアック: 本
 「ックアップの計画およびタスク 	このビューに表示する項目はありません。
6 Microsoft Exchange Server	
🧧 データ カタログ	
> 🌄 杨紡城	
S ストレージ ノード	
▷ 弓 テープ管理	
\$ 542XX	
a-bawb	
レーカルコンピュータ [nublis/-01]	
	۵ (#20/2027)
Annie Biskę & Becoury 113 - Alamitratet 103 多つマーの単語で、デアクション・デジューバー 量	
Acronis Beckap & Recovery 115 - Administrate/HDD2	
Actual Booker & Recover 113 = Administration (D2 ういで 2011年)。アクション	
Across Biolog & Recourt 113 Adabitization 4000 日本 ほうかわり 高ケート (1000) ビグーション - 取2A 未成2(A) 日本のかり	
Actuals Backage & Recovery 113 - Advanced Hoos	
Annual Balay & Accourt 113 - Adaptitude to 2 マクーション 取2月 手違い記 ののか24 第 こっとういがくストールされていきコンピュータ 第 こっとういがくストールされていきコンピュータ	
Actoin Bollage & Recovery 113 - Administrative Hack (1) ション ビダーション ビダーション ロンスト 素型スト 	
Access Backap & Josepper 113 - Adeptitude=TUC2 マークーション ロン	
Arcoin Bollage & Recovery 113 - Administrative Huos シーション ジーション ジーション ビダーション ロンスト 素型スト ロンスト 素型スト ロンスト 素型スト ロンスト 大型スト ロンスト 大型スト ロンス ロンス ロンス ロンス ロンスト ロンスト ロンス ロンス ロンス ロンス ロンス ロンス ロンス ロンス	
Actes Daka & Receiver 113 - Administrator 102 マークロン ロン マン ロン	
Arcela Bothy & Browny 113 - Africation Lion ビターション (ジーン・) クタション (ジーン・) クタション クタシュント マーン: マーン: クタシューン マーン: マーン	(1407/14/05/14/05/11/14/05/11/14/15/14/05/14/14/15/15/15/15/15/15/15/15/15/15/15/15/15/
Arenii (Iokay & Decentry 113 - Administrativitics) () () () () () () () () () () () () () ((● 第8079741 (● 第8079741 (● 第8079741 (● 第8079741 (● 第8079741 (● 第879814 (● ● ● ●
Arcela Bothy 5 Browny 113 - Ministrative LDC シーン の MR+ 第 アクション・第 ジール・ ピグーション ビジスト 最近又下 ● グラシュアト ● グラシュード ● プランスード ● プランスード ● プランスード ● プランスード ● プランスード ● プランスード ● プランスード ● プランスート ● プランスート	● 第507771 HSCF112454 MSCF113164-11161116 第7579-580 × ◎ 775/80 × ◎ スパータノード ● ヘルブ > ◎ Acoma CBA-VED125
Arterit (Bokay & Decempy 113 - Administrator (DA) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	(● 第8079741 ()
Control Entery 6 Foremany 113 ■ Administration Control Entery 6 Foremany 113 ■ Administration Control Part	● 第5079971 HSCF1126C ANCINTERF4115(116) 第759-532 + ◎ オブション ● スパータード・● ヘバナ ● Anome C第1-98715
Actoria Daskap & Reconvey 113 - Administrator tito2 () 10 MIN () 705/83 / () 11 - Administrator tito2 () 20 - 20 3 / () 20 - 20 3 / () 12 - 20 3 / () 1	(● 第8079741 ()
Control Calling & Processor 113 = Adahibuster fors	● 第502797(1007年11262 OKCINTERFENTIGETE 274275292+ ◎ 275529+ ◎ 2745297+ ◎ Autore (281-967125
Accels Data & Recentry, 113 - Administrative 1002 (1) 日本 (1) アクション・ (2) ワート・ (2) (2) ーション (2) (2) ーション (2) (2) ーション (2) ーション (2) (3) ーション (2) ート・ (2) 円(1) (2) ンピュータ (3) ークフラ・アクトドルストールを用ていきてへての (3) 年のフラ・アクトドルストールを用ていきてへての (3) 年のフラ・アクトドルストールを用ていきてへての (3) 年のフラ・アクト (4) モック (2) ー (4) ーショート (5) ーク (2) ー (5) ーク (2) ー	186070741 18607074 18607074 18607074 18607074 18607074 187070 17583 17583 17583 17583 17583 1758 1758 1758 1758 1758 175 175 175 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1
Contain Eaklay & Reconcer 113 - Adahtabate 100 (アーション (アー) (アー))) (アー)	● 第502797(HOF-FELSCA GAGINSH-FELSERE 2705-532+ © 3725-82+ © 345-52-FF ● 0-147+ ③ Aurona CBA-(87252 2705-52) + ⑦ 3725-82+ ⑦ 345-52-57 ● 0-145 ストレージノードで加速する1 241,205時(現在)の後に見なられます。ストレージノードを1 + ⑦ 300-7+72世球でる1 241,205時(現在)の後に見なられます。ストレージノードを1 + ⑦ 31502-64 オンライン 3321,843.31 0 0
Accel: Bake & Beconver, 113 - Adaptitudent 1023 (1)	(日本にかけたられば日日日 (日本にかけたられば日日日 (日本にかけたられば日日日 (日本にかけたられば日日日) (日本にかけたられば日日日) (日本にかけたられば日本) (日本
Control Backage & Recovery 113 - Adabbackage Backage () 日本 第705830 - 第7578 - 111111	● 第50279741 HIGH 11 547 48607551+1116116 デビターション・② オプション・③ ストレージノード・④ ヘルブ・③ Arona CSN-(87)15 デビターション・② オプション・③ ストレージノード・④ ヘルブ・③ Arona CSN-(87)15 フィーンノードで加速する1 241.2058/MA(24)12,47, ● 金田 メンロージンノード ● 481 アイクビンジィー ドアデドンス アーカイズ バックアブ・ヘ ● 1500-04 オンライン 332343331 0 9
Actual: Bakky & Becomery, 113 - Adaptitudent 1023 (1)	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
Access Backage & Accessory 11.3 — Adekting table at	1802/2011 1977日20-2 486/0750-1916日18 2742-582 * ② オブション ③ ストレージノード ● ヘルデ ③ Annes CSN-80215 274 ストレージノードで開すると、データの5週に必要なリソースを最小場に知えられます。ストレージノード日 * そのノードで開すると、データの5週に必要なリソースを最小場に知えられます。ストレージノード日 * そのノードで開すると、データの5週に必要なリソースを最小場に知えられます。ストレージノード日 * そのノードで開すると、データの5週に必要なリソースを見か場に知えられます。ストレージノード日 * そのクロードで開すると、データの5週に必要なリソースを見か場に知えられます。ストレージノード日 * そのクロードで開すると、データの5週に必要なリソースを見か場に知えられます。ストレージノード日 * そのクロードで開まると、データの5週にのであります。 * * *********************************
Access Enders & Accessory 11.3 = Administrations (2) ● ● ■ ● ● P ● P ● P ● P ● P ● P ● P ● P	● 第607771 NECH 14C4 NeCHTSH-14UEIIE 2150-580 + ◎ 77580 + ◎ RU-92-F+ ● Λ/07 * ◎ Aurons CB/48018 2150-580 + ◎ 77580 + ◎ RU-92-F+ ● Λ/07 * ◎ Aurons CB/480188 2150-7*C 世界でありる 2150-884 (2018) 2150-7*C 世界でありる 2150-884 (2018) 2150-7*C 世界でありる 2150-884 (2018) 2150-7*C 世界でありる 2150-7*C (1907) 2150-7*C (1907) 2150-7
Accels Bakes & Receivery 113 - Advancement 200 	18027412024 Molifitable 41161181 17275202 ② オブション ③ スパージノード・ ④ ヘルブ・ ③ Acome ISB (187253
Anoma Galage & Recence 113 = Adabibation for ビグーション (日本) 第プクション (ロー・) ビグーション (ロー・) マロント 市会文化 マロント 市会 マロント 市会文化 マロント 市会 マロント 市会	● 第507771 HSCF101-05 4406(HSB)=440(HSB デビケンキント © オブショント © ストレージノード ● ヘルブト ● Acore CBA-Watter ⑦ Acore フィーン ● オブショント ● スポレージノード ● ヘルブト ● Acore CBA-Watter ⑦ スレーン ノードを明すると、デークの存譲に必要なリソースを動う場に知るのはます。ストレージノードは ・ その / アンイラビンダー ● アデビス アーカイズ パックアンブ ▲ ● 1550-24 オンライン 132134131 ● ●
Accela Bakay & Recentry 113 - Advantument (2)	④ 第5072974 1967年11202 AN-CONTRINENTIE 2017年2月27日
Activate Earling & Fercence 113 - Adahlaholas 4000 マレーション 第72 - ション 第72 - ション 第73 - 第22 ンドインストールを打ているコンピュータ 「153 - ションンドインストールを打ているコンピュータ 「154 - ションンドインストールを打ているコンピュータ 「154 - ションンドインストールを打ているコンピュータ 「155 - クランドインストールを打ているコンピュータ 「155 - クランドインストールを打ているコンピュータ 「155 - クランドインストールを打ているコンピュータ 「155 - クランドインストールを打ているコンピュータ 「155 - クラント 「155 - クラント	● 第507991 HIGH 14:04 ANCONSTR-14116118 第1205-532 + ② AT5532 + ③ ALC-52 - F * ④ AUT + ③ Auren C第3-16753
Accela Bakay & Personery 113 - Advalutement (12) (12) - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 -	④ 第807941 10074130544054105410 ■1292-5874 ● 37583+ ● 374-59 - F* ● ^/57* ● Aurent (58/48/15) 「ノレージ」 - F* ストレージ ノード ストレージ ノード 本語 X 注意 ■ 第152555880年46 (25) ● 第152558 ● 19762597(-************************************
Advanta Backage & Incomery 113 = Adabitetation 4000 センターション (113 = Adabitetation 4000 センターション (113 = 2000 - 113 = 200	● 第507991 NOTEL CALCONSTRUCTION 第100-532 + 0.7552 + 0.7552 / Calcon 第100-532 + 0.7552 + 0.7552 / Calcon 第100-532 + 0.7552 + 0.7552 / Calcon ストレージノード 和しージンードを開始されています。 第100-5752 + 0.7552 / Calcon 第100-5752 + 0.7552 + 0.7552 / Calcon 第100-5752 + 0.7552 + 0.7552 / Calcon 第100-5752 + 0.7552 + 0.7552 + 0.7552 / Calcon #100-5752 + 0.7552
Actoria Dakay & Recency 113 - Administrative titled () 10 Mile 第70583+ 第70583+ 第70543+ () 20-5835 - 第70543+ () 20-5835 - 第7054 () 20-5855 - 10054 () 20-5855 - 10054 () 20-5855 - 10055 () 20-5955 - 10055 () 20-5955 - 10055 () 20-5955 () 20-59555 () 20-59555 (④ 第8077974 1007月1107日本(1015115-1011日日 ●1292-58/2 ●17583+ ●ストージノード ●ハルブ・ ●Amma (580-1875)

⊗⊔ケ−ション			×
格納域のパスを入力し、新しいパッ ④ すべてのコンピュータのアーカイブを1つ 〇 名コンピュータのアーカイブをエージェン します の オーンパコークのアーカイブをコンピュージ	クアップ アーカイフ のロケーションに保存す トがインストールされた:	「の名前を定義してく る コンピュータ上の指定され ーンになまする	ださい たフォルダに保存
 □ スルダの作成 ● 名前の変更 ● 相除 □ スルダの作成 ● 名前の変更 ● 相除 □ 金 オンラインバックアップストレージ ■ 金 由宅理 ■ 目140 ■ 急 ホットワークフォルダ ■ FTP サーバー 	LT40 集中管理対象の サイズ:利用不可 空き領域、利用不可 ご更新 アーカイブ名	D格纳或	所有者
 	■ n350s7-01_アーカイ	イブ(38350)	RX350S7-01\
x	アーカイブのコメン	\	
パス: LT40 名前: [[Machine Name]_アーカイブ(38350)			愛数の追加 ▼
(?) へレプ		ОК #	ヤンセル

集中管理の格納域としてテープデバイスを使用する 場合、[ストレージノード]コンポーネントがインストー ルされたWindowsコンピュータにデバイスを事前に 接続する必要があります。 管理サーバにテープデバイスを集中管理の格納域 として登録します。

4. まとめ -1-

•4.1 検証内容•結果

検証構成①

イメージ バックアップの実行:操作用端末からWindows /Linuxの各バックアップ対象へリモートデスクトおよびiRMCから接続して管理コンソールからオンラインにてバックアップを実行。

イメージからのベアメタルの復元:操作用端末からWindows /Linuxの各復元対象へiRMCから接続してブー タブルメディアから起動、オフラインで復元を実行。

検証構成2

イメージ バックアップの実行:操作用端末からバックアップ対象へリモートデスクトップにて接続して管理コン ソールからオンラインにてバックアップを実行。

イメージからのベアメタルの復元:操作用端末から復元対象へiRMCから接続してブータブルメディアから起動、オフラインで復元を実行。

検証構成③

イメージ バックアップの実行:操作用端末からPRIMERGY RX350 S7 (Windows Server 2008R2)ヘリモートデスクトップにて接続して管理コンソールから管理サーバへ接続してバックアップを実行。

イメージからのベアメタルの復元:操作用端末から復元対象へiRMCから接続してブータブルメディアから起動、オフラインで復元を実行。

検証構成①、②、③にてイメージ バックアップの実行およびイメージからのベアメタ ル復元について正常動作を確認しました。

※テープライブラリETERNUS LT40については、LTO4 テープドライブとして使用しました。



•4.2 お問い合わせ先

- アクロニス セールス インフォメーション センター

- http://www.acronis.co.jp/company/contacts.html

※お問い合わせ時は「富士通サイトの検証事例を見た」とご伝言ください。





www.acronis.co.jp

